

頑張る高校生 高知商業高校ジビエ部

第36回高知県地場産業大賞
高校生部門次世代賞受賞



コロナ禍でも森林保護と ジビエの消費拡大を続けたい！

高知商業高校ジビエ商品開発・販売促進部は、令和3年度第36回高知県地場産業大賞の高校生部門において、高知県次世代賞を受賞しました。野生鳥獣被害解決と森林保護の継続という正解のない課題に対して、商業高校生らしい視点で新たなスタイルを取り入れ果敢にチャレンジし続ける姿が評価され2年連続の受賞となりました。彼らの活躍がこのような評価された過程には、「高校生ジビエ・レストラン」の出店の実現を全力で応援していただいた株式会社グランディール様をはじめ、行政やジビエ食肉加工施設のみなさまのご支援とご協力、そして全国のみなさまからのあたたかい応援がありました。

1 高知商業高校ジビエ商品開発・販売促進部が取り組む循環型社会貢献活動

高知商業高校ジビエ商品開発・販売促進部（通称：ジビエ部）は、ニホンジカやイノシシなど野生鳥獣による農林水産漁業への食害などの被害を高知県の重要な地域課題ととらえ、捕獲された個体の肉（ジビエ）を利活用した商品の開発・販売活動を行っています。そして得られた利益は、食害を受けた森林の保護活動に寄付され、防鹿ネットや植樹用資材の費用として活用され、循環型の社会貢献活動を実現しています。

2 コロナ禍でも「変わり続け、挑戦し続ける」姿を見せるジビエ部

ジビエ部のモットーは「Keep Changing, Keep Challenging（変わり続け、挑戦し続ける）」。ジビエで森林保護活動を行い、陸の豊かさを守るという目的のもと活動しています。しかし、2020年、感染症の猛威で、県内イベントの中止により、開発商品の販売機会を失いました。そこで、自分たちの手で工夫をすればこの危機を乗り越えることができるのではないだろうか、高校生ジビエ・レストランを出店しました。2021年、「ジビエをもっともっと社会に広めよう」という活動テーマを設定し、高知の中心でジビエの魅力を発信しようと、新たなスタイルのジビエ・レストランを高知市役所せんだんの木で出店しました。

3 商業高校生らしいトレンドを取り入れた発信方法 ～クラウドファンディング 返礼品でジビエ施設も支援～

今のままでは、森林保護に寄付することができない！コロナ禍での販売機会の減少を前にどうすることもできずにいました。しかし、活動目的を説明し、私たちの置かれている現状を発信すれば、必ず共感し応援してくれる人々がいるはずと、クラウドファンディングを通じて森林保護の資金を集めました。また、返礼品をジビエ商品にすることで、県内のジビエ食肉施設の支援にもつながりました。

4 日本各地からのご支援と応援メッセージ ～新たな価値を創造する勇気～

全国各地からのご支援で、目標金額1,000,000円は開始5日目で達成しました。またみなさまからの応援メッセージは、22人の部員を勇気づけてくれました。この一連の活動を通して、「社会が必要としていることに本気で取り組み発信すれば、応援してくれる人がある。そして答えがない課題に対しても自分たちで考えて答えをつくることできる」という考えを持つ部員が出てきました。みなさまのご支援を循環型社会貢献活動へとつなげていきます。変わり続け、挑戦し続ける部活動であるために、ジビエ部は2022年もチャレンジし続けます。新たな価値を創造していく頑張る高校生を引き続き応援していただければ幸いです。